



波伝谷漁港の一次仮置場もほぼ片付いてきました。あと僅か



第1回パソコン教室修了式
3月5日から毎週火曜日と金曜日は現場の厚生棟に集まり、2ヶ月間パソコン一途に頑張りました。最初はどうかでしたが、最初はどうなる事かと心配しましたが、みんな仲良く聞いたり教えたりしながら上達しました。小さな修了証ですがやはり嬉しいもの。自然と笑みがこぼれます。次回も参加するぞ！

Table with 2 columns: Name and Position. Includes 高橋 聡博 (Intermediate Treatment G) and 山本 中一 (Intermediate Treatment G).



津波避難訓練を実施しました
5月10日(金)に4回目の津波避難訓練を実施しました。新たに入場した人も居ますので先輩は後輩の指導をしながらの避難訓練となりました。

Table with 8 columns: Name, Position, and Hometown. Lists new staff members like 西城 ゆう子 (Health Consultation) and 阿部 陽香 (Quality Control).

中間処理の進捗状況
平成25年5月15日現在

Table showing progress of intermediate treatment: 搬入済ガレキ数量 (241,536t), 選別した数量 (112,197t), 焼却した数量 (49,600t), 造粒した数量 (24,246t), 土壌洗浄した数量 (49,248t).

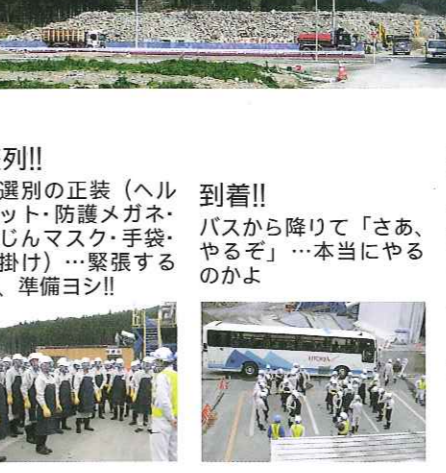
そのプラントの隣の敷地には、戸倉の処理区でリサイクルした洗浄砂や造粒砕石等も松原公園にいつでも使える様にストックしています。



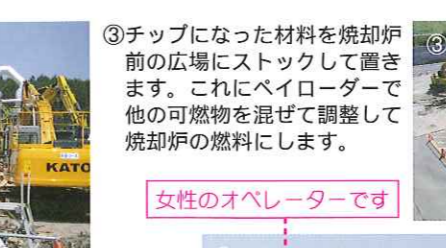
変貌する松原公園周辺
新たに中間処理する農地ガレキの処理プラントを松原公園跡地に新たに設置しました。旧警察署跡地に仮置きしていた農地ガレキを運搬してこどもリサイクル出来るように分別処理をしています。



住宅基礎コンクリートも再生砕石に...
志津川病院跡地の隣地に集積している住宅基礎のコンクリートガラを再生砕石としてリサイクルすることになり、ガラパゴスという破砕機で細かく砕く作業を開始しました。



清水建設新入社員が現場研修
4月18日(木)に清水建設の土木系新入社員33名が現場研修に訪れました。地元作業員さんとの触れあいも兼ねて手選別ラインの作業を体験してもらいました。ほんの30分程度でしたが、作業の大変さを実感できたようでした。



焼却炉の燃料はこうやって造っています(木破砕プラント)
①塩害木や泥を落とした流木は、そのままでは大き過ぎてチップにする機械に投入出来ない為、バックホーのハサミで小さく切断します。
②それから運転席が昇降する特殊なバックホーで木材をチップにするバリラという一次破砕機のホッパーに投入します。
③チップになった材料を焼却炉前の広場にストックして置きます。これにペイローダーで他の可燃物を混ぜて調整して焼却炉の燃料にします。



南三陸処理区ニュース

発行
気仙沼ブロック(南三陸処理区)
災害廃棄物処理推進連絡協議会

連絡先
清水・フジタ・鴻池・東亜・青木あすなろ
・銭高・浅野 特定業務共同企業体
〒9860781 南三陸町戸倉字水戸辺1482
TEL 0226473128